

# 強者の戦略

【落とし穴に気がつくかどうか】

こんにちは、最近ブログの更新が若干滞っている男、北林でございます。  
研伸館のHPからもリンクがはっていますが、  
こちらです。

<http://ameblo.jp/hs-kitabayashi-ken1102/>

よかったらコメントを書いてくださいね。…って前回も書きましたね(笑)。

いよいよ夏期講習の時期になりました。毎日暑いですね。世間は節電がどうこうと言っておりますが、まずは自分の体が大事です。節電も大事ですがあまり無理をせず、一番に体を大事にしてください。特に熱中症には気をつけてください。

さて、夏はどの教科もしっかり基礎を固める最後の時期です。論述の対策を今後本格的にやっていくために、知識をしっかり確認しておきましょう。今は論述問題よりも、私大のような単語の知識を問う問題を多くやって、知識の定着をはかってください。できるだけ多くの範囲ができればいいですが、学校の進度などによってはなかなか思うようにいかない場合もあります。研伸館の論述クラスでは9月から帝国主義や一次大戦に入りますので、その手前くらいまでは夏の終わりまでにやっておきたいところ。それを一つの目安としてみてはどうでしょうか。あと、文化史も夏に一度はやっておきたいですね。

論述問題の過去問は、夏の後半か9月くらいからはじめましょう。はじめのうちは教科書や用語集などをみながらやってかまいません。的確に知識をひっぱってくる練習です。

さて問題にチャレンジしてもらいます。これ、ネタばらしをしますと、夏期講習の「東大京大世界史」の1日目にあつかう問題なんです。このサイトをご覧の方にもやってもらいたいと思ひましてもってきました。京大の過去問ですが、まだ300字が定着する前の時代です。一見簡単にみえるんですが、教室ではみなさん毎年同じことを私に指摘されます。ではチャレンジしてください。

## 問題

紀元1世紀後半から4世紀末に至るまでのローマ帝国におけるキリスト教の発展について、200字以内で説明せよ。説明に当たっては、下記の2つの語句を適切な箇所です必ず一度は用い、用いた箇所には下線を施せ。

ディオクレティアヌス

三位一体

(1996 京都大学)